

わ 広報わたらい



注連指ヒ・ガ河内

大地を離れる

ブバーアン、ブウーン、チエンソ
ーがうなる。

ギィーギリギリー、八十年の年輪
がきしむ。

胸高二メートルをこす度会杉の大
木が大地から離れようとする。

うつそうとしていた空間に初秋の
光がまばゆく踊り込む。

ここは、この木が根づくより昔、
山狭の隠し田だったのだろう、かす
かに畦畔が認められる。両側の斜面
に育つ木々を圧倒して森が広がる。
樵夫(きこひ)は、もう一度方向を見定め、
いたわるように最後の刃を入れる。
枝がうたれ、均整のとれた長身が
ゆうゆうと横たわる。

東大寺五重の塔に見るよう、年
輪を重ねた大木は柱となつてから更
にくに寿命を重ねる。度会の地に
育くまれたこの木は、いずこで新し
い生活を始めるのだろう。

町のうごき

63.7.31現在

| | | | | | | | | |
|----|---|-------|-----|-------|----|----|----|---|
| 人口 | 男 | 4,452 | 計 | 9,227 | 出生 | 11 | 転入 | 8 |
| 女 | | 4,775 | 世帯数 | 2,136 | 死亡 | 4 | 転出 | 4 |

歩道の整備を!

期待

町長あいさつ

町民皆さまのご支援を受けて
町政を担当させていただくこと
になって以来、早や一年余りが
経過いたしましたが、この間、
お陰さまで町政各般にわたり順
調に推移して参りました。

重点整備地域の隣接町と位置づ
けられ、国、県がねらいとする
リゾート構想からは直接的には
外れたことになりました。しか
し、リゾート法がいわゆる民間
資本の導入を促進させるもので
あり、これらリゾート地と利用
客を直接的に結ぶ道路網の整備
には、従来から立案されている
国・県・市町村レベルそれぞれ
のプランを促進させる半島振興
法（この地域は紀伊半島地域と
して松阪以南三十三市町村で構
成され度会町も包含されている）
の有効利用に期待がかかるとこ
ろです。

特に、近畿自動車道関伊勢線
の開通と併せて玉城、勢和イン
ターが持つ潜在能力を充分に活
用しながら町づくりを進めてい
ます。

少し残念なことに、私たちの
町は、このサンベルトゾーンの
日頃、ほ場整備、道路改良などの分野別には、担当課が中心となり個々
にご相談しながら事業推進への理解をいただいて参りましたが、「一度
執行部一同が各地区に出向き、町政について懇談する機会を設けてほしい」
との意見を多く聞くようになりました。この皆さんのお声を尊重し、七月二
十九日の小川郷会場を皮切りに一之瀬、内城田、中川の順で地区別町政懇
談会が開催されました。

以下、各会場で取材した皆さんのお声（主なもの）を紹介します。

日頃、ほ場整備、道路改良などの分野別には、担当課が中心となり個々
にご相談しながら事業推進への理解をいただいて参りましたが、「一度
執行部一同が各地区に出向き、町政について懇談する機会を設けてほしい」
との意見を多く聞くようになりました。この皆さんのお声を尊重し、七月二
十九日の小川郷会場を皮切りに一之瀬、内城田、中川の順で地区別町政懇
談会が開催されました。



町政懇談会開かれる

と将来を語るとき、今や私たち
の生活は国の行政、経済、外交
等の諸問題にも深い係り合いを
持つようになって参りました。
言い換えれば、私たちの生活は
世界の国々との良きおつき合い
のうえに立つて築かれているの
だと思います。

こう言つた意味から、国の第
四次全国総合開発計画が言う、
東京一極集中の見直しと地方へ
の機能の分散、それに国民の余
暇の増大とゆとりある利用など
の骨格方針を受けて、三重県中
南勢地方も半島振興法、総合保
養地域整備法（リゾート法）関
連の三重サンベルト構想を立案
し、これをきっかけに大きく飛
躍しようとしています。

特に、近畿自動車道関伊勢線
の開通と併せて玉城、勢和イン
ターが持つ潜在能力を充分に活
用しながら町づくりを進めてい
ます。

先に投稿願つた「度会町の明
日を考える」を始め、今日の懇
談会を通して町民皆さんの声を
お聞きしながら、町議会、町職
員の英知を結集して乏しい財政
を有効に活用していく所存です。

皆さんのお支援、ご協力をお願
い申し上げます。

議長あいさつ

伊勢志摩地域・南紀地域の回

町に活力を！道路の改良。

近道関伊勢線の開通に

執行部主催の会合ですので、ごく簡単に議会活動の状況を報告します。

議会は、年四回の定例会、隨時の臨時会の他に毎月一回協議会を開催し、各地区からの陳情や地元議員の報告に基づき問題点を検討し、執行部に善処を求めています。

さて、今や県南勢地域はリゾート構想に乗り画期的な転換を図ろうとしています。二十三市町村にまたがる地域で約八千六百億円の投資を見込もうとしています。町長の話にもあつたように、残念ながら本町は地域外に置かれたのですが、これら海洋性のリゾート地域に接続する特性を十分に活かして町独自の方針を打出していくたいと思っています。そういった意味から議会内に活性化対策特別委員会を設け、いろいろと勉強を続けています。今後とも、町民皆さんのご理解を賜りますよう、お願いいたします。

◆主催者等出席者

○総務・税務・町民・環境施設・産業・建設各課長、教委事務

○議長、副議長、地元選出議員

○三役・教育長

各会場での発表意見

◆小川郷会場—7月29日
PM 7:30 ◯◆◆◆

◇県道の歩道は、右なら右、左なら左に一環性をもつてつけてほしい。

◇地区集会所を建設したいが、高額の助成制度を導入してほしい。

◇度会町全体を良くしていこうという会合だから町議会議員も全員出席してほしかった。

◇県道の歩道設置計画はどうなっているのか。小川、駒ヶ野方面はいつ頃でくるのか。

◇県道改良は、町の守備範囲を超えた分野だから執行部も町議会も国論をもって陳情すべき。

◇近畿自動車道のインターチェンジができるにより、森添遺跡の資料館、獅子ヶ岳の環境整備を行い観光客の誘致に努力しては、そうすることにより町の特産品である茶やしいたけも販路を拡大できるのでは、また

当地域は猿の被害が多い、獅子ヶ岳付近に猿の公園をつくり観光と防除を同時に考えてみては。

◇町民のまた町の経済力をつけるために工場誘致に取り組んでほしい。

◇学校にもブールが必要。

◇栗原の県道沿いの山腹崩落か所の対策を早く講じてほしい。

◇役場庁舎の改築計画は。

◇小中学生の全員バス通学を検討してほしい。

◇災害時の避難場所を前もって知らせてほしい。

◇不法行為であるとされた場合の公人がとるべき判断について。

◇小川郷小学校の屋内運動場を一日も早く作ってほしい。

◆ ◯◆◆◆

一之瀬会場—8月1日
PM 7:30 ◯◆◆◆

◆ ◯◆◆◆

◆以前改良された町道の末端部分に未登記のところがある。調査のうえ対処してほしい。

◆南中村保育所を一之瀬地区の中央にもつてきてほしい。

◆市場の排水工事、区長さんをつづくへ



経由しないで施行されでは困る。

◇峰越林道（麻加江～小萩）の開設は、町の活性化に重要な役割を果してくれるものと期待されているが、当初計画より遅れが目立つ。完成はいつ頃となるのか。

◇新築家庭では水洗トイレの普及が進み、排水が農業用水に混入している。地区の同意も簡単に出されると聞くが、検査、許可の基準はどうなっているのか。

◇川の汚染が進み、子供達の水泳が心配。プールの建設は考えているのか。

◇一之瀬地区にソフトボール、テニス、ゲートボールが共同で利用できる総合グラウンドを建設してほしい。

◇役場の駐車場が狭い。町シンボルとしての新庁舎の建設計画は。

◇町の発展は道路水準の向上にある。歩道のある道路改良に力を注いでほしい。

◇後継者の育成、過疎化が問題となつてきている。工場誘致、レジャー施設の導入を含めて農林業対策を考えてほしい。

◇企業誘致は、道路整備、工場用地の整備だけに頼っていてはだめだ、税の軽減対策など町の交渉が必要だ。立派な学校を作つても子供達が少なくなるつては何にもならない。

◇農産物を加工する企業誘致の計画は。

◇わたらい茶の看板、なぜ伊勢

◇水道料の未収金の状況と今後の料金価格の動向を聞きたい。

◇南中村のほ場整備の町道部分に当面、碎石を入れてほしい。

◇柳の県道改良の計画を聞かせてほしい。

◇防犯灯の助成制度の内容を聞きたいた。

◇内城田会場—8月3日 PM 7:30 ◇ソ連原発事故による、わたらい茶への影響と生産者の焼却対応がNHKで報道され、消費者グループで話題になつてあるが町の対応は。

◇町税の徴収日程を聞きたい。

◇学校の方針について。

◇簡易水道の断水により茶工場の操業に支障が生じた。今後の断水対策は。

◇水洗便所の許可規準は。

◇ゴミ収集箱の位置を検討してほしい。

◇町の活性化の具体策は何か。

◇町の中央部と松阪方面を結ぶ道路計画はないか。

◇県道度会玉城線に側溝蓋の敷設を。

◇農産物を加工する企業誘致の計画は。

◇わたらい茶の看板、なぜ伊勢

茶の名称を用いたのか。

◇町にも自衛隊のヘリコプターが飛んでくるが、隣接町のよう

に学校建設事業などが防衛庁の補助対象とならないのか。

◇中川地区のほ場整備事業のみ具合は。

◇外人英語教師の採用計画はないか。

◇町簡易水道にカルキはどれくらいい入っているのか。水質検査は確実にやつてあるか。

◇オーバレイ舗装の時、道路が高くなつて宅地に水が入つてくる場合があり困つてゐる。

◇交通安全協会度会支部の会費の使途は。

◇麻加江地内に計画されている県道伊勢大宮線のバイパス工事が着手された場合、通学路の安全確保を充分に検討してほしい。

◇町道川南線（立花～麻加江間）の改良計画は。

◇町道麻加江立花線（第二二グラウンド回り）の改良計画は。

◇県道の歩道整備計画は。

◇ほ場整備は町の重要な施策。役場も一生懸命取り組んでほしい。

◇山振事業の集落排水工事の際、用地買収部分の登記済宅地境界杭が無くなつた。復元を望む。（今後も同様の対応を乞う）

◇下排水対策の町の将来計画は。

◇西部茶工場（新農構緑茶加工施設）の完成により、牧戸・鮎川間の一環した品質管理を目指しているのであるが、一部に理解が得られず残念に思う。町の指導に期待する。

◇雇用の安定のため町に若者の働く場を設けてほしい。

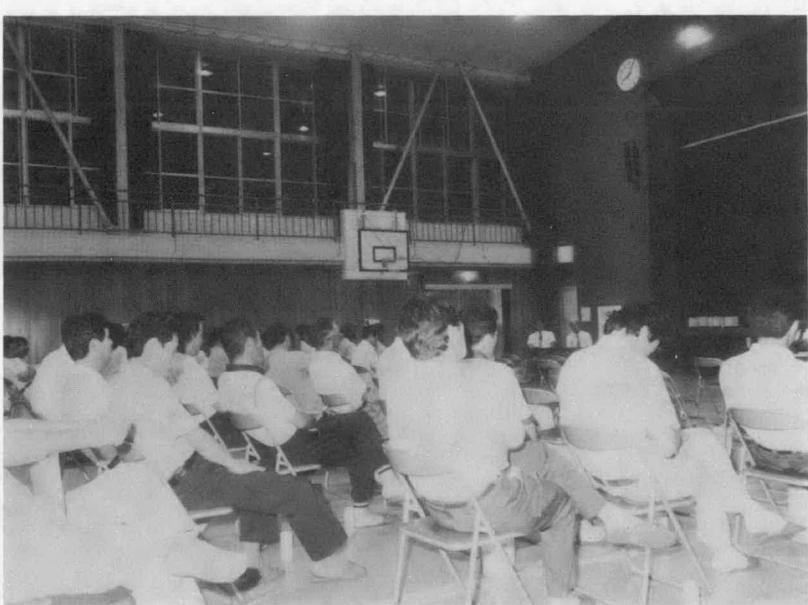
◇今や星のきれいなところ、名水百選に選ばれるようなところが脚光を浴びている。広域基幹林道を利用した天体観測所、キ

についても、改植対策だけではだめだと思う。茶園の基盤整備に取組む構想はないか。

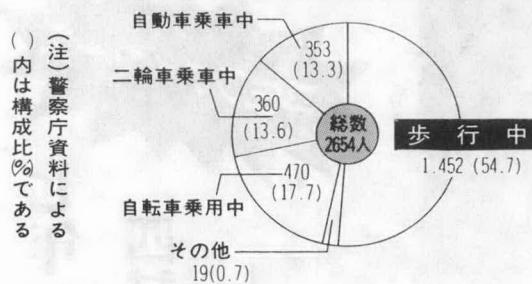
◇回覧板は日を決めて発行してもらわないと困る。

◇水田のほ場整備は、計画から実行段階に入り喜ばしいが、茶園の設置を検討して、近畿自動車道の開通が持つ秘められた能力の活用にチャレンジしてほしい。

◇茶園の基盤整備は、計画から実行段階に入り喜ばしいが、茶園の設置を検討して、近畿自動車道の開通が持つ秘められた能力の活用にチャレンジしてほしい。



昭和62年度 高齢者の死者数（状態別）



(注) 警察庁資料による
() 内は構成比である

日本の六十五歳以上の高齢者人口が、急速に増えてきています。それに伴い、交通事故で亡くなられるお年寄りの方々も、年々、少しずつですが、増加しています。お年寄りの交通事故死亡のうち、「歩行中」の事故による死者が、半数以上を占めています。くるま社会の中では、「弱者」の立場にある皆さんですが、

悲惨な事故に遭わないよう、交通安全のルールとマナーをもう一度、確認してみましょう。

「歩行中」の事故死が半数以上

お年寄りの歩行中の死亡事故の中でもっとも多いのが、道を横断している場合で、死亡者十人中、七人以上という割合になっています。

歩行中の 死亡事故の特徴

悲惨な事故に遭わないよう、交通安全のルールとマナーをもう一度、確認してみましょう。



後ろから走つてくる 車に用心を

渡る余裕をもつことが、あなたの安全を守ることにつながります。

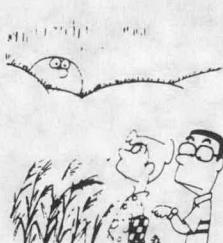
「いざよい」と読みます。文字どおり十六日の夜のことですが、ふつうは、その夜の月をいいます。特に、中秋の名月の翌日の月のことです。今年は九月二十六日になります。

うとか、たゆたうという意味で、この夜の月の出

は十五夜に比べると遅れるので、こう呼ばれるようになつたようです。

では、どのくらい遅れるのでしょうか。東京の今年の場合、月の出は二十五日が午後五時十一分、二十六日は二十九分遅くなつて五時四十分です。このあともだんだん月の出の時刻が遅

歳時記



十六夜

左側を歩いているときです。車は左側通行のため、歩いているあなたのために大切な後ろから走つてきます。人は後ろに目がありません。追い抜いていく車に、ひつかれられることのないよう、必ず道路の右側を歩きましょう。

あなたの体力に自信をもちすぎないことも、交通事故から身を守るために大切なことです。とくに、幅広い道路を横断するとき、今、信号が青だからといって渡るのではなく、もう一度青になるのを待つてから

自分の体力を正しく判断して自分の動作を必要としないよう、交通ルールを守り、安全な生活を送りましょう。

お年寄りの方々へ

交通ルールを守りましょう

れます。十七夜は「立ち待ち」、十八日は座つて待つようになります。「居待ち」と呼ばれます。しかし、月待ちという風流な行事がありました。集まつて月の出を待つて飲食を楽しむのです。

ところで、みなさんは、十六夜の月を見て、「昨夜よりも月が丸いよう気がする」と感じたことはありませんか。

そうなのです。「望」すなむち満月は、十五日だつたり、十六日だつたりするのです。十五夜が満月とは限らないですから、おもしろいものです。最近、星を見るスター・ウォッキングが盛んですが、月を楽しむムーンウォッキングも捨てたものではありません。

さて、九月は「健康増進普及運動」の月間です。今年の標語は「歩かずにやたらに乗るくせ悪いくせ」です。健康づくりには栄養、運動、休養が欠かせませんが、特に最近は、省力化が進んで、運動不足が気になります。この月間を機に、もっとスポーツに励みたいものです。



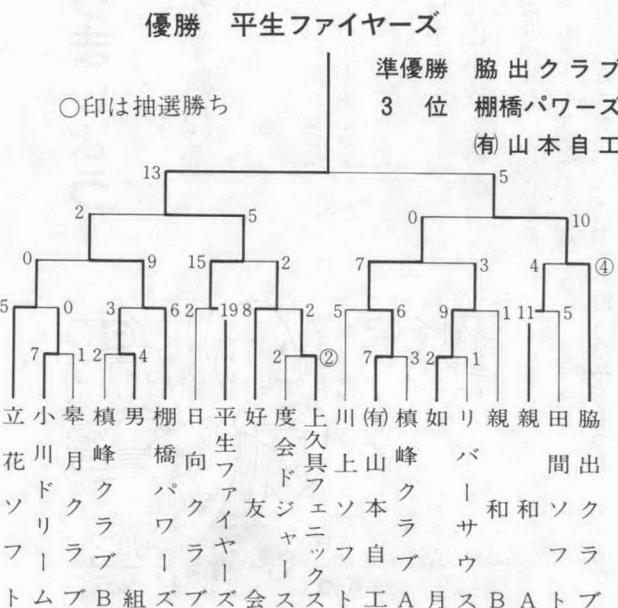
平生ファイヤーズ

七年ぶり一度目の優勝!

四試合で五十二点の猛打を發揮

第十六回度会町一般ソフトボーラー大会は七月三十一日、八月一日、八月三日の日程で参加二十チームが優勝を競いました。例年と比べると参加チームが減り少し寂しい大会となりました。が、前評判も高く、地力のそなわっていた平生ファイヤーズが七年ぶり二度目の栄冠を手中にしました。

決勝戦は、本格派ピッチャーオークの対決となりましたが、初回の少しの隙をつき満塁ホームランも飛びださせた平生が大量得点し、くいさがる脇出を振り切りました。



八月二十八日（日）、志摩町のグラウンドを会場にして第十三回南勢志摩壮年ソフトボール大会（南勢体育指導委員連絡協議会主催）が開催されました。この大会で度会町壮年ソフトボールの大会で度会町壮年ソフトボールの大会（南勢志摩壮年ソフトボール大会（南勢体育指導委員連絡協議会主催））が開催されました。ボールチームは、見事、Bグループで優勝を飾ってくれました。四十歳以上で構成される大会ですが、町のチームは五十歳以上の方も多く登録され、衰えを感じさせないプレーに改めて感心させられました。

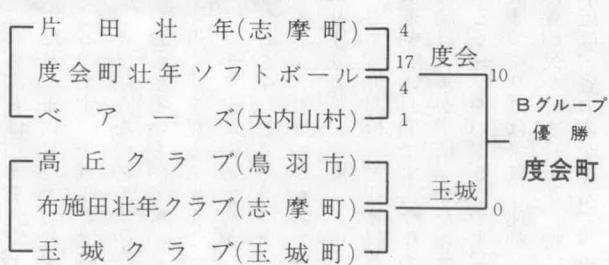
また、選手の一人、後藤信光さん（上久具）は、これらの大野木（上久具）は、これらの実

度会町チーム優勝

南志壮年ソフトボール



| 出場メンバー | |
|--------------|---------------|
| 1. 米田 稔（大野木） | 9. 下里幸彦（牧戸） |
| 2. 鳥羽栄一（平生） | 10. 森本 謙（茶屋広） |
| 3. 津村義人（平生） | 11. 中村幸生（麻加江） |
| 4. 柳谷信彦（上久具） | 12. 森田勝實（和井野） |
| 5. 山本勝之（平生） | 13. 中山勝一（注連指） |
| 6. 牧 幸作（立岡） | 14. 浦田一男（大久保） |
| 7. 斉本正行（棚橋） | 15. 後藤信光（上久具） |
| 8. 奥野孝雄（小川） | 16. 山下 規（大野木） |



績をかわれ六十歳以上の三重県チームの一員に選ばれ、神戸で行われる全国大会に出場されるそうです。

三体の仏像発見

平生の愛岩さんから

区の長老も、むろん若い人た
ちも知らない。

こんな仏像が安置されている
とは……。

八月八日、平生の区長（山北
光隆さん）から、平生地蔵院の
境内に祭られている愛岩さんの
屋形を改築しようとしていたら、
今の人達が開けたことのなかつ
た内箱から、仏像が発見された、
との電話がかかりました。

早速、おじやますると、既に
本堂さんに、鮮やかな朱色や青
色を施した仏像三体、矢と矢筒、
刀、矛、さらに小箱に入った櫛
と鏡が移されていました。

一緒に発見された奉納旗に亨
保十二年正月の記しあり、今か
ら二百六十年前のものと思われ
る。仏像を畏敬の気持ちを持ち
ながら、点検させてもらつたが、
銘書きものがあるものの判読
できなかつた。

推測するに、土地の人々は屋
形の内側を覗くこともなく（覗
くことを禁じられ）今まで崇
拜し続けてきたのだろう。

新築された屋形に収められた
仏像は、再び、人々の記憶を薄



おおむ石に遊んだ歌人 東涯、拙堂とは……

脇出で明治の小冊子発見

伊勢国度会郡一之瀬村は予の
郷土なり、……村内脇出の中

央に、一高丘あり林樹うつそう
として聳立す……一之瀬城は建
武年間愛州氏の築城に係り、延
元二年夏、一品宗良親王しばら
く当城に駐まり給い、義兵を鼓

舞せられ……里人といえども殆
の書き出しに始まる小冊子が、

ど之を記するもの稀なり……

又村内に鶴鳴石及び能美坂の勝
地あり、伊藤東涯、斎藤拙堂等、
遠くここに遊び、詩文の作あり
……明治四十四年二月秋田千

从五位 三浦順太郎
の脇出で不思議
な発見に遭遇しました。

脇出高橋たきさん宅でみつかり
ました。拝讀するに作者は脇出
出身で當時秋田県に在住し、故
郷を想い良親王の歌碑を建て
られた方と思われる。

一部漢文で記され、難解なと
ころがありますので、誰かにお
願いして現代文に訳してみたい
と思っています。興味を示され
る方がありましたらお申し出く
ださい。

（八月は平生と脇出で不思議
な発見に遭遇しました）

れさせながら土地の安息の象徴
として守り継がれていくことで
しよう。

広報文芸

茶の実句会抄 野田翠楊選
牛の仔を引き出す騒ぎ柿若葉

長原 中西松窓子
濡縁に独り浴後の枇杷をむく
麻加江 中嶋 久子

久に娘と買物多しつばくらめ
牧戸 田畠 サダ
水口にまつる護摩木や燕飛ぶ
大久保 浦田 フユ

戻り梅雨大きくづる日課表
棚橋 松本 貞翠

穂肥撒く前に後に燕翔ぶ
麻加江 北村 権江

夏つばめ大和三山意のままに
大久保 浦田 フユ

馬上梅雨大とて日課表
中村 和代

さんの誤りでした。お詫びして
訂正します。

「いくら催促しても

梨のつぶてだ」という
のは「梨」が「無し」に通
じる言葉だからで、さ
っぱり音さたのないケ
ースに使われます。「つ

書歴履ことばのつぶて

「梨のつぶてだ」という
のは「梨」が「無し」に通
じる言葉だからで、さ
っぱり音さたのないケ
ースに使われます。「つ

